



2025年7月7日
東日本旅客鉄道株式会社

技術顧問委嘱について

- 東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:喜勢陽一)は、松本洋一郎氏(現職:外務大臣科学技術顧問(外務省参与)、東京大学名誉教授)に、2025年7月1日付で技術顧問を委嘱しました。
- 松本氏を迎え、グループ経営ビジョン「勇翔 2034」に掲げる技術力の「深化」と「進化」を推進していきます。

松本洋一郎氏は1977年に東京大学大学院博士課程を修了し、工学博士の学位を取得されました。その後、東京大学理事・副学長、国立研究開発法人理化学研究所理事、国立研究開発法人国立がん研究センター理事、東京理科大学学長を歴任され、現在は外務大臣科学技術顧問(外務省参与)を務められています。

JR 東日本グループは、グループ経営ビジョン「勇翔 2034」に掲げる技術力の「深化」と「進化」により、最先端の技術力で「究極の安全」を追求するだけでなく、すべての人にとって安心できる商品・サービスをお届けし社会を変える、真の技術サービス企業グループをめざしています。工学、特に機械工学に関する研究が専門の松本氏を迎え、技術力の深化と進化に向けて技術レベルの向上を図ります。



※グループ経営ビジョン「勇翔 2034」より

【松本洋一郎氏プロフィール・コメント】

現職

外務大臣科学技術顧問(外務省参与)
東京大学名誉教授

生年月日

1949年 4月25日

経歴

1977年 東京大学大学院工学系研究科機械工学専門課程博士課程修了 工学博士
1977年 東京大学工学部 講師
1978年 東京大学工学部 助教授
1992年 東京大学工学部 教授
1995年 東京大学大学院工学系研究科 教授
2004年 東京大学大学院工学系研究科 副研究科長
2006年 東京大学大学院工学系研究科 研究科長, 工学部長
2008年 東京大学総長特任補佐(副学長)
2009年 東京大学理事・副学長
2015年 国立研究開発法人 理化学研究所 理事
2015年 国立研究開発法人 国立がん研究センター 理事
2018年 東京理科大学 学長
2020年 外務省参与(外務大臣科学技術顧問)



表彰等

2005年 ASME Calvin W. Rice Lecture Award
2010年 APACM Award for Computational Mechanics
2010年 ASME Ted Belytschko Applied Mechanics Award
2015年 東京都功労者表彰(技術振興功労)
2016年 APACM Award for Senior Scientists

我が国の戦略的インフラとして、鉄道が果たすべき役割は、国内のみならず国際的観点からも大きく、そのための科学技術イノベーションを継続的に起こしていくことは重要です。国内外の様々な利害関係者が集い、共感・共創する場を構築、ありたい未来に向けた着実な社会実装の実現が期待されます。